

6月13日（金）練習・胚・獲物

おもしろい練習場面に出くわしました。クラスで**集合写真**を撮っているのだと思って教室に入ってみると、先生からこんな指示が出ました。「じゃあ、**30秒**で集まれるように、**もう一度**やります。いったん、バラバラになって」。バラバラになったのを確認してからまた「集合写真を撮ります！」と指示がありました。どうやら、来週に控えた**修学旅行先**での写真撮影の練習のようでした。

理科室では、テーブルに1つ**タマゴ**が配られました。

「**胚**を見つける活動が始まりましたのです。**ピンセット**でおっかなびっくりに、**殻をつついて**います。すぐに割ってしまったグループもあります。少しずつ突き、穴を開け、胚のありかを見つけた子は歓声をあげんばかりに**喜んで**いました。タマゴの中をじっくり見ることはあまりないでしょうから、**世界観が変わった**かもしれません。

登校したばかりの子たちが、校門の近くに集まっていました。その理由を聞くと、「**ヤモリ**がいた」というのです。ヤモリだってじっとしていません。その情報を聞いて数人が集まってきた時には、姿を消しています。子供のすごいところは、こういう時に**あきらめない**こと。「あっちに行ったらはずだ」「いや、**その下**に潜ったかもしれない」しばらく見ていましたが、ヤモリは逃げ切ったようです。



6月12日（木）兄弟・長さ・体力

児童集会として、**兄弟学級遊び**の時間がありました。上の学年が**計画**を立て、**進行**をしてくれました。なんでもバスケット、ジャンケン列車、進化ジャンケン、震源地、しりとりなどなど、いろんな遊びを兄弟学級で楽しんでいました。どの教室もとっても**楽しそう**でした。盛り上がっている教室には共通点があることに気づきました。それは、**上の学年も楽しんでいる**ことです。お世話をするよりも、自分自身も楽しむことで、下の学年も自然と輪に入っ



てくるのだと、教えてもらった気がします。

三年生が校庭で算数をしているのを2つ見ました。1つはある地点から100mの場所を予測する活動です。1mの歩幅をそれぞれが獲得してから、100歩歩いて100m先を予測しました。もう一つは、ある場所から10mのポイントをメジャーを使って調べる活動。その点をつなげば、半径10mの大きな円ができます。その円を二階から観察した子が「マルだ」「じゃがいもだ」「タマゴだ」などと言っていました。

新体力テスト、一年生にとっては初めての活動です。六年生と一緒に取り組んでくれました。50m走では、六年生が前を走ってくれました。前を走る六年生に追いつくように走ったのです。六年生は「7割の力で走る」と言っていました。中には追い抜かれそうになって本気で走る六年生もいました。一年生の中には、かなりの脚力を発揮する子がいたのです。



6月11日(水) 向中・10・気孔

向原中学校区の学校運営協議会がありました。本年度一回目です。向原中、扇小の学校経営方針と本年度の協議会の重点を、委員の方に承認していただきました。向原中の授業の様子も参観しました。扇小の卒業生が真剣に学習に取り組んでいる様子を見て、嬉しくなりました。「おうぎ学級の子は元気ですか？ よろしくお伝え下さい」などと、私に声をかけてくれた子もいます。

一年生の教室のドアには「10の補数」を覚える問題が貼ってあります。「1と□」「2と□」「3と□」など10になるための口を答える問題です。昨日より朝は遊べない雨天。本日も数人が問題を解き合っていました。これを覚えておくと、次の繰り上がり・繰り下がりの時に計算が素早くできます。「9と1」「8と2」「7と3」など、合わせて10になる「なかよしの数」を梅雨が明けるまでにはみんなが覚えてくれると思います。



六年生が理科で、植物の気孔を観察していました。子供たちの感動の最大値は、顕微鏡で見た時ではないようです。それを写真に収めたとき。昔は、顕微鏡で見えたときに驚きと感動がピークだったと思います。今は、それを、PCでうまく写真に撮れた時に「やったー！」とピークが訪れます。当然「見て見て」と案内されるのも、顕微鏡のレンズではなく、うまく撮れた写真の方が多いのです。



6月10日（火）誕生日・角度・雨音

五年生の外国語では、英語で「誕生日に何がほしいか」を友達と伝え合っていました。ワークに書いてあった物を見て回ると、このクラスでは「マネー」お金が多いことに気づきました。自転車、タブレット、イヤホン、サッカーシューズ、バットなど書いている子もいましたが、お金が一番。逆に言えば、「欲しい物」自体があまりないのかもしれない。



四年生の算数では角度を測る学習をしています。この日の課題は、時計の七時の角度を測る事です。二時を示す針の開きが60度であることは、全体で確認して、学び合いに入りました。すでに「 30×7 」で210度と考える子がいました。一時が30度だからその7つ分ということです。またある子は、6時が180度だから、残りを測ってみたら30度。 $180 + 30$ と考えました。いろいろな考えが登場したとても楽しい活動でした。



体育館での音楽朝会。開始前に全員が口を閉じて、雨音を聴く時間がありました。体育館がとってもしっとりした雰囲気になりました。合唱したのは「すてきな友達」。

♪ 悲しいときも 仲間がいれば つらくはない

♪ 苦しいときも 仲間がいれば つらくはない

雨の日でしたが、この歌詞を扇っ子が100%の声で歌い上げました。



6月 9日（月）粘土・マット・大声

二年生が図工で粘土を扱っていました。タワーを作るのだと意気込んでいました。袋から出したばかりの粘土を柔らかくするのがまずは大仕事。「気持ちいい」と言いながら楽しそうに感触を楽しんでいる子もいれば、恨みでもあるかのようにグーパーパンチを粘土に浴びせている子もいます。その中間の子もいました。鼻歌に合わせてリズム良くパンチを繰り返していた子です。



四年生がマット運動をしていました。最近体育館でのマット運動を見ることが増えています。下の学年との違いを感じるのは「恥じらい」です。私が行くと「見て見て」とばかりに先を競って技をするのが低学年。四年生にもなると数人が恥ずかしがって、先を譲るのです。「どうぞ、どうぞ」の世界です。失敗しても何度も挑戦する年齢を過ぎると、上達がだんだん難しくなると言われるのが分かる気がしました。



暑さも気になったので、外の体育を見に行くと大声が聞こえてきます。「ワーワー！！」と、かなりの大声。何気なく校庭全体を見渡している間に、数回聞こえてきました。「こっちまで暑くなっちゃうよ」とその子に言うと悪びれることもなくまた「わーーーーー」と声を出しました。ふざけているのかなと思ってしばらく見ていると、声の理由が分かりました。握力を測っていたのです。「ワー」が四回聞こえたので、左右二回ずつ挑戦したのでしょうか。



6月 8日（日）わんぱく相撲

第31回わんぱく相撲入間大会が行われました。扇っ子も20名を超える参加がありました。結果は総合準優勝。参加者みんなが張り切って楽しく相撲をとった結果です。主な成績として、六年男子団体、六年男子個人、二年女子団体が優勝を勝ち取りました。負けて悔しがる涙もたくさん見ました。豊かな体験を通して育つのは、体力以



上に「豊かな心」だと思えます。他校のこと体をぶつけ合い、仲間と共に戦い、得るモノは大きかったはずです。

6月 7日（土）中継・取材

本日は午前中だけ学校で仕事です。一年生の算数テスト（小学校初テスト）、俳句チャレンジ応募作品、五年生の社会科ノートなどに目を通しました。また、たまっていたHP更新データも作成しました。

通勤時にラジオから流れてきた中継先は、我が家の近所でした。そして、夕方出かけた先では、TV番組「〇〇街・・・」の取材をしていました。何の関係もないのですが、非日常のことが起こると「いいことがありそう」な予感がします。



6月 6日（金）5分・チョウ・声援

おうぎ学級の体育に参加しました。ラジオ体操も本気でやると、それだけで汗をかきます。その後の5分間走では、走る前に全員が目標を宣言します。久しぶりの運動なので、私は「4周」を宣告。同じ目標の子の後ろを走りました。5分間は意外と長く、結果目標は達成。私の前を走っていた一年生の体力に驚かされました。少し練習を重ねて、次回は5周に挑戦します。

三年生の教室に行くと、ある子が「チョウが生まれた」ことを教えてくれました。今日の朝、立派なアゲハチョウになったそうです。幼虫を学校に持ってきた子は、さなぎになってチョウになるまで、日々観察をしてきたようです。チョウになった瞬間は「感動した」と言っていました。その周りにいた子も、チョウの自慢よりも、飼育者である友達の自慢を私にしてくれました。こういう子たちが、私の自慢です。

五年生がシャトルランに取り組んでいました。暑さが心配なので見ていました。走り続ける子と同じように、カ



ウントしている子の声援が気がかりになってしまいました。「がんばれ!」「あと少し!」「いいぞ!」などなど、途中から、大きな声の声援がずっとずっと続くのです。座っているとはいえ、声を出すだけでも汗が出てくるような暑さがありました。



6月 5日 (木) 誕生・数える・水泳

6月8日は、本校の51回目の開校記念日です。今年は日曜日になりました。本日、扇小学校の担女王を祝って、各クラスで学び合いをしました。問題は2つです。校歌の四番を考えること(「張り切って楽しく勉強しよう」□囲みの部分)。空き教室の有効利用のアイデア。六年生の教室で活動を見ていましたが、素敵な案がたくさん登場しました。改めて紹介したいと思います。



二年生の算数では、100より大きな数について学びます。この時間は、各班にカップいっぱいに入ったブロックを数えることが主たる活動です。十ずつの束を作る子がほとんどでしたが、この続きが子供によって違います。自分の机の上のブロックの数が「43」だったとします。ある子はすでに分かったので、全部を束ねてしまいます。ある子はカップに戻します。ある子は、あまった3を他の子に渡します。分かりやすく「数える」こと、大事な概念を学び合いました。



水泳が始まりました。今年の先陣を切ったのは三年生です。水に慣れるまでに、じっくりと時間をかけていました。「久しぶりにクロールをして楽しかった」「バタフライの復習をした」「とにかくみんなで泳いだから楽しかった」「寒かったけど、みんなががんばっていた」などの感想を聞かせてもらいました。今年の夏も暑そうです。できるだけたくさん、安全に楽しんでもらいたいものです。



6月 4日 (水) 空・案内・保幼小

登校を見守っているとき、**素敵な雲**に気づきました。私が上を見ていると、登校してくる子の中に、**空を見上げて**くれる子がいました。班長が上を見ると、続いて歩いてくる子も見上げることが多く、朝からたくさんの子が空を見上げたと思います。「**きれいな空**だね」「**おもしろい雲**だね」と私と会話をした子もいます。登校時、車に気がつけることが一番ですが、たまには空を見上げてみたいと思いました。



二年生と**一年生**が学校探検を行いました。二年生がピカピカの一年生に学校内を**案内**してあげる活動です。私が近づいていくと「あれ、校長先生だよ」と紹介してくれる子もいました。「学校で一番えらい先生なんだよ」と解説している声も聞こえてきました。ある子は、職員室前に掲示してある**職員の写真**の前に一年生を連れてきて、一人ひとり先生の名前を紹介していました。一年生に先生の名前を知ってもらうのは、大変ありがたいことです。



午後、**保幼小連絡協議会**。近隣の保育園・幼稚園の方が一年生の様子を見に来てくれました。授業後は一年担任を交えて情報交換等を行いました。「入学してすぐ**PC**を使いこなしているのがすごい」「しっかり**座**っていて安心した」「**字**を見ると・・・」などなど、小学生になった姿についての感想もたくさん聞かせてもらいました。三月までお世話になった先生の姿を見て、**嬉しそう**に手を振っている子がたくさんいました。



6月 3日 (火) 勇気・目標・誕生日

本日の**講話朝会**では「勇気」について話しました。勇気には二種類ある。やった方がいいに決まっていること、分かっていることを「**やる勇気**」。やらない方がいい、やめた方がいいと分かっていることを「**やめる勇気**」。その勇気は使えば使うほど、人から**信用される**ようになる。**強い人**になる、と話しました。「勇気」を出して、良いことを張り切って行い、悪いことはやめる人になってもらいた



いと願います。

一年生が学級目標を決めていました。いくつかのフレーズが黒板に書かれています。ちょうど、その中から選ぶ活動になったところを見ることができました。上位3つは、3位「あいさつができる」、2位「うそをつかない」1位「みんなにやさしい」でした。どれも自走する子になるために必要なこと。よいもの選ばれたと思って見ていました。選ばれなかったものの中には「きゅうしょくをぜんぶたべる」「ゆずってあげる」などがありました。

おうぎ学級で素敵な場面を見ました。6月の誕生日会の話し合いです。まずは誕生日の子を確認しました。そのときです。ある子が手を挙げました。「まだいるよ！」と。先生が書き忘れてしまったのかなと思いましたが、そうではありませんでした。指名されて発表した名前、それは先生でした。先生の誕生日を覚えていた子がいたのです。もちろん黒板には、その先生の名前も書き足されました。



6月 2日 (月) プール・虫・倍速

本日、8時25分～六年生が児童代表で参加し、プール開きを行いました。私は次のような話をしました。「先日は五年生が火に祈りを捧げてきた。誓いを伝えてきた。今日は、六年生が水に、祈りを捧げ、誓いを伝えます。火と水は人間の生活にとって、なくてはならないもの。しかし、命を奪う力も持っている。だからこそ、扇小の代表として、真剣にプール開きをしましょう」。六年生は、真剣にこの会を進めてくれました。

中庭に行くと、三年生が、木の後ろに隠れていました。かくれんぼでもしているのかとしばらく見ていると、時より顔を出して、あるモノの確認をしています。それは友達ではなく、モンシロチョウです。自らの姿を消した方が、そのモノが近づいてくることを知っているようです。なかなかうまくいかないのは、私を含めて周りにも人がいたこと。そんなことは気にせず、しばらくこのかくれんぼは



続いていました。

二年生が鍵盤ハーモニカを吹いていました。TV画面から流れる曲に合わせての演奏です。担任が「もっと速くできる?」と聞くと、子供たちは「できる!」と元気いっぱいです。だんだんと速くなっても、何とか全体の演奏がそろっているのが分かります。最高の速さでやってみようということになり、挑戦が始まりました。子供の演奏はかなりバラバラでしたが「できた人?」と先生が聞くと、ほぼ全員の手が挙がりました。「ちょっとだけズレた」と正直に言っている子もいましたが、この自信、自走するためには、とっても大事なことです。



6月 1日(日) 運動会

6月。水無月。昨日は梅雨を思わせるような雨でしたが、本日はとても気持ちの良い天気となりました。昨日実施できなかった運動会を行っている学校が、近所にはいくつかありました。外出した際に、下校中の親子をたくさん見かけました。今日の活躍ぶりや喜び、悔しさなどを話しているのでしょう。感動体験を終えた日の親子の会話は、帰宅してからも続いてほしいな、とってしまいました。

